

市内経済好循環に向けての意見書

私たちは、市内経済の安定的かつ持続的な発展に向けて、私たち市民が自らできる市内消費に関することや士別市の強みを生かした外貨獲得につながる取り組みについて、「市民経済 GROW UP ミーティング」のなかで議論を重ねてきました。

人口減少や少子高齢化に加え、エネルギー価格や物価高騰による市内経済の縮小が懸念されるなか、市長が掲げる「市民が豊かにいつまでも安心して暮らせるまち」の実現を着実に進めるためには、市内経済の好循環に向けた取り組みは急務です。

については、次のとおり、市内経済好循環に向けて、意見いたします。

令和5(2023)年11月29日

士別市長 渡辺 英次 様

士別市地域経済循環市民会議
(市民経済 GROW UP ミーティング)
座長 泉谷 勇

市内経済好循環に向けての意見

1. ミーティングテーマ 市内経済循環を下支えする仕組みづくり

「住宅新築に伴う市内消費促進」に関する意見

(1) デジタル地域ポイントの推進について

新築助成制度の検討にあたっては、本市固有のデジタル地域ポイントである「サフォークポイント」を取り入れ、市内消費活動を促すべきと考えます。また、新築助成に限らず他の施策についても積極的に「サフォークポイント」を活用し、市内消費活動を促すことで市民の市内消費に対する意識醸成を図るべきと考えます。

(2) 市内事業者の利用促進について

住宅新築を行う建築事業者について、市民の認知度が低いことから、定期的な住宅見学会の実施が効果的と考えます。また、住宅新築を検討している市民のニーズにあわせたデザインや住宅性能についての紹介など、積極的なPRを行うことが重要です。

利用促進にあたっては、インターネットやSNSの活用、また、カタログや新聞広告など、各世代にあわせた幅広い情報発信を行うべきと考えます。

2. ミーティングテーマ 人と人をつなぐ合宿の里づくり

「スポーツ合宿センター翠月の利用促進」に関する意見

(1) スポーツ合宿の推進について

スポーツ合宿センターとしての認知度を向上させるため、スポーツ合宿者向けに特化した宿泊施設として、機能向上を図ることが重要です。

また、「合宿の里」として、他のホテルと差別化を図り、全国へ広くPRしていくことが必要と考えます。

(2) 施設改修・改善について

スポーツ合宿者や市民が安全・安心に利用できるよう、経年劣化が著しい入浴場・サウナ施設の改修を早急に進めるとともに、利用者ニーズにあわせた機能アップやサービスの充実を図るべきと考えます。

また、レストランについては、地元食材を積極的に活用するとともに、アスリートメニューの積極的な導入や市民の健康増進を考慮したメニューの充実が効果的であると考えます。

(3) 閑散期の利用促進について

外貨獲得につながる利用客を増加させる取り組みとして、ホスピタリティの向上はもとより、旅行サイト等を活用した早期宿泊予約に対応するなど、予約受け付け態勢を充実させることが急務です。

特に宿泊客が少ない冬期間については、スキーやスノーボードをはじめとするウィンタースポーツとの連携、また、士別の恵まれた自然を生かした体験プログラムと組み合わせるなど新たな利用促進策が必要です。

3. ミーティングテーマ 道の駅『羊のまち侍・しべつ』を拠点とした まちの魅力発進 「ふるさと納税特産品の推進」に関する意見

(1) サフォーク羊を生かしたブランディングと返礼品の充実について

外貨獲得と市内経済を活性化させるため、まちの顔である「サフォーク羊」のブランディングを進めていくことが重要です。さらなるブランド化にあたっては、士別のイメージを定着させる取り組みとして、返礼品に共通のブランドロゴ（羊のイラストなど）を付けることが効果的だと考えます。あわせて、「お米」をはじめとする農畜産物や特産品など、士別の恵みを生かした返礼品をさらに充実させるべきと考えます。

(2) 効果的な返礼品のPRについて

ふるさと納税返礼品のPRにあたっては、消費者が目を引く写真の取り方や宣伝方法などの工夫が重要です。

また、ポータルサイトの特性を生かした見せ方の工夫やリピーター確保など、寄附金増額に向けた販売戦略を立てることが必要と考えます。販売戦略にあたっては、官民連携した取り組みはもとより、専門的な人材の配置、支援が必要です。

4. その他の意見

(1) 若者の移住定住につながる取り組みの推進

市内経済の活性化には、若者をはじめとする生産年齢人口を増やす取り組みが重要です。若者の移住定住につながる取り組みの推進にあたっては、仕事や暮らし、子育てに関する施策を充実させることはもとより、取り組みに対して、しっかりと効果検証を行い、出された課題について改善を繰り返していくことが重要と考えます。

以上、地域経済循環分析に関する取り組みが、本市経済の安定的かつ持続的な発展につながることを念願し、意見とします。